

令和元年度



赤木小だより

令和元年 5月22日 No.6 文責 校長 鈴木 久

《1学期：赤木の子どもは》

あ かるく
い きいきと
う つくしく
え がおで
お もいやりのある子ども



交通事故防止、防犯を呼びかけた最後の鼓笛パレード

好天に恵まれ、最後の鼓笛パレードが17日（金）に行われました。多くの保護者の皆さまをはじめ、ご家族の皆さま、地域の皆さまからの温かいご声援をいただき、鼓笛パレードの目的である「交通事故防止」「地域の防犯」等と呼びかけることができました。心より厚く御礼申し上げます。

子どもたちは、時間のないなか、懸命に練習し、最後の鼓笛パレードを思い出深いものになしようと頑張りました。本当に自慢できる子どもたちであり、誇りに思う子どもたちです。

子どもたちの憧れであった鼓笛隊を本年度で終わらせることはとても辛く心苦しいところでしたが、授業時間の増加に伴う練習時間の確保ができないこと、楽器等の劣化が激しく修繕費用が捻出できないこと、時間を費やす割には活躍の場が少ないことなど、総合的に判断した結果、本年度で鼓笛隊を「終了する」という苦渋の決断をさせていただきました。ご理解いただけますようお願い申し上げます。

音楽的な要素と体育的な要素を備えた鼓笛隊ですが、今後は「特設合奏部や特設体育部の活動」を充実させていきたいと思っておりますので、ご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。



赤木小の授業スタイルは、アクティブラーニングで育つ

主体的で、対話的、共働的な学習をとおして
深い学びを追求する子どもたち



教え合い、伝え合い、学び合いの学習をとおして
確かな理解を図る子どもたち

